

旅券の申請受付・交付

【移譲の概要】

- 全市町に移譲
(移譲前の県窓口(県旅券センター)は、常設は広島市と福山市の2か所のみで、呉市は週2回、三次市は週1回のみ。なお、旅券は年間7万件程度の申請・交付がある。)

【市町の主な声】 ～全移譲市町が、具体的な成果があったと回答

- 移譲前は、本籍地の市町村で戸籍などを取得後、申請・旅券受取のために、県旅券センターに2回出向く必要があった。現在は、**市町の窓口で申請・旅券受取**ができ、本籍地が同一市町であれば、添付書類である**戸籍抄本も同時に取得**できることから、**手続きのワンストップ化、利便性、迅速性が大きく向上**した。

【独自の取組事例】

- 受付時間の延長 土日ともに窓口開設(土日の一部含む) : 5市町 夜間窓口の設置 : 9市町
- 市町内での受付窓口の拡大 本所以外にも受付窓口設置 : 2市